

2018年度事業報告書

(2018年4月1日～2019年3月31日)

【公益事業①】

公益事業①については「ドナルド・キーン・センター柏崎」の運営に関わる諸事業で主のものは次のとおりです。

○2019年2月24日、ドナルド・キーン先生 ご逝去 96歳

ドナルド・キーン・センター柏崎の運営に関しては、変更等はございません。

1. 入館状況

開館日	入館者数	大人	中高生	小学生	入館料収益
192日	1,755人	1,737人	11人	7人	570,540円

2. 展示活動 特別企画展として、下記の企画展示を行いました。

①「ドナルド・キーン、倫敦に還る。」

－第二章 『源氏物語』の芸術的な翻訳者、アーサー・ウエーリとの邂逅－

東洋学者アーサー・ウエーリは、1925年から33年にかけて『源氏物語』の英訳、“The Tale of Genji”を出版しました。その翻訳は絶賛され、英語芸術作品の傑作と高く評価されました。この時、『源氏物語』は日本の古典文学から世界の古典文学となったのです。そして1940年、コロンビア大学の学生だったキーン先生は、タイムズスクエアで偶然にウエーリ翻訳の“The Tale of Genji”を手にし、この出会いが、キーン先生の日本文学研究のきっかけとなりました。

第二次世界大戦が終わっても日本文学研究を続けたキーン先生は、1948年にイギリスのケンブリッジ大学に移ります。ロンドンには、キーン青年を日本文学研究へと導いたウエーリがいました。

この企画展では、アーサー・ウエーリとキーン先生の出会いから別れまで、語学の天才、ウエーリの足跡、キーン先生が敬愛してやまないウエーリの素顔などを探りました。

同時開催：宮澤正明写真展「アーサー・ウエーリの残像を訪ねて」

期間：2018年4月1日（日）～2018年8月12日（日）

会場：ドナルド・キーン・センター柏崎2階特別企画展室

この企画展には、下記の法人、団体、個人の方からのご後援、ご協力をいただき、開催しました。

後援	新潟県、新潟県教育委員会、柏崎市、柏崎市教育委員会、東京都北区、東京都北区教育委員会、東京都北区立中央図書館、新潟日報社、BSN新潟放送、NST、TeNYテレビ新潟、新潟テレビ21、エフエムラジオ新潟、柏崎日報社、柏新時報社、柏崎コミュニティ放送
協力	株式会社ブルボン、弘知法印御伝記ロンドン公演実行委員会

期間内観覧者数：866人（4/1～8/12）

経費：2,452,006円

②「ドナルド・キーン、倫敦に還る。」

－第三章 博士論文、近松門左衛門『国性爺合戦』翻訳と研究を巡って－

キーン先生が近松門左衛門の『国性爺合戦』を博士論文のテーマに決めた思いや近松とシェークスピアの比較文学論、「道行」の劇的重要性の発見、博士論文の原稿を旅先で盗難にあうエピソード、傷心のキーン先生を励ましてのち親友となるディキンズ夫人の思いなどを取り上げ、キーン先生を日本に導いたケンブリッジ時代を展示パネル、資料、映像で紹介しております。

同時開催：宮澤正明写真展「ケンブリッジ時代、忘れえぬ思い出、忘れえぬ人々」

期間：2018年8月17日（金）～2018年12月23日（日）

会場：ドナルド・キーン・センター柏崎2階特別企画展室

この企画展には、下記の法人、団体からのご後援、ご協力をいただき、開催しております。

後援	新潟県、新潟県教育委員会、柏崎市、柏崎市教育委員会、東京都北区、東京都北区教育委員会、東京都北区立中央図書館、新潟日报社、BSN新潟放送、NST、TeNYテレビ新潟、UX新潟テレビ21、エフエムラジオ新潟、柏崎日报社、柏新時報社、柏崎コミュニティ放送
協力	株式会社ブルボン、弘知法印御伝記ロンドン公演実行委員会

期間内観覧者数：861人(8/17～12/25)

経費：2,409,480円

3. 普及活動

本年度においては、事業計画にて、後期特別企画展開催にあわせ、近松門左衛門の浄瑠璃から文楽の世界に関する内容での開館五周年記念講演会や企画展に関連する「講演会」を4回開催すると計画しておりました。実施した活動は以下の通りです。

(1) 講座・講演会等

- ①ドナルド・キーン・センター柏崎開館五周年記念講演・公演会「古浄瑠璃をもっと楽しむ講座」定期セミナーとして、その実施を事業計画に記載していた「古浄瑠璃連続講座」の第1回目を当センターの開館五周年記念講演会として開催。ブルボン統合研修センター3階多目的ホールにて、人形浄瑠璃猿八座による公演、川村知行上越教育大学名誉教授と西橋八郎兵衛猿八座座長による記念対談を開催しました。その後、2回目を11月に、3回目を1月に、古浄瑠璃連続講座「古浄瑠璃をもっと楽しむ講座」として開催しました。

○1回目：2018年10月21日（日）14：00～17：00

会場：研修センター3階多目的ホール

公演：人形浄瑠璃 近松門左衛門作『平家女護島』－鬼界が島の段－
人形遣い 猿八座 太夫 渡部八太夫

対談：「古浄瑠璃から近松へ」

西橋八郎兵衛氏（猿八座座長） 川村知行氏（上越教育大学名誉教授）

入場料：一般 1,000円 高校生以下無料（見学科込）

入場者数：104名

一般（チケット販売）79名 ご招待 25名

協賛：株式会社ブルボン

○2回目：2018年11月24日（土）14：00～16：00

会場：研修センター3階多目的ホール

公演：人形浄瑠璃 近松門左衛門作『源氏烏帽子折』－竹馬、卒塔婆引きの段－
人形遣い 猿八座 太夫 渡部八太夫

対談：「近松以前・近松以降～古浄瑠璃の流れ～」

西橋八郎兵衛氏（猿八座座長） 川村知行氏（上越教育大学名誉教授）
座員の指導の下、人形の動かし方を学びました。

入場料：一般 1,000円 高校生以下無料（見学科込）

入場者数：54名

一般（チケット販売）52名 ご招待 2名

○3回目：2018年1月12日(土) 14:00～16:00

会 場：研修センター3階多目的ホール

公 演：人形浄瑠璃 『三番叟』『山椒太夫』—鳴子曳きの段—

人形遣い 猿八座 太夫 渡部八太夫

対 談：「近松以前～古浄瑠璃の世界～」

西橋八郎兵衛氏（猿八座座長） 川村知行氏（上越教育大学名誉教授）

太夫による浄瑠璃と小唄の違いなど、三味線の実演を学びました。

入 場 料：一般 1,000円 高校生以下無料（見学科込）

入場者数：65名

一般（チケット販売）59名 ご招待 6名

②企画展関連「講演会」

○『源氏物語』とアーサー・ウエーリ

2018年4月1日（日）

講 師：井原真理子 帝京大学外国語学部准教授

会 場：ドナルド・キーン・センター柏崎大型映像ホール

受講料：500円（見学科込） 参加者：54名

○今、なぜ『源氏物語』なのか

2018年6月23日（土）

講 師：島内景二 電気通信大学教授

会 場：ブルボン統合研修センター大ホール

受講料：500円（見学科込） 参加者：37名

○『源氏物語』英訳比較について

2018年8月4日（土）

講 師：井原真理子 帝京大学外国語学部准教授

会 場：ドナルド・キーン・センター柏崎大型映像ホール

受講料：500円（見学科込） 参加者：28名

○京都での狂言との出会いからアメリカの学生英語狂言に至るまで

2018年12月25日（火）

講 師：ローレンス・コムズ ポートランド州立大学教授

田中寿美 コムズ教授夫人

受講料：500円（見学科込） 参加者：31名

③企画展展示解説会

○井原真理子先生 中津義人（ドナルド・キーン・センター柏崎副館長）

2018年4月1日（日）

会 場：ドナルド・キーン・センター柏崎2階特別企画展示室

参加料：無料（別途見学科必要） 参加者：20名

○宮澤正明ギャラリートーク

2018年5月26日（土）27日（日）

出演者：宮澤正明（写真家） 中津義人副館長

会 場：ドナルド・キーン・センター柏崎2階特別企画展示室

参加料：無料（別途見学科必要） 参加者：26日13名

27日15名

○中津義人ギャラリートーク

2018年8月17日(金)

出演者：中津義人副館長

会場：ドナルド・キーン・センター柏崎2階特別企画展示室

参加料：無料(別途見学科必要) 参加者：36名

○河原久雄ギャラリートーク

2018年9月22日(土)

出演者：河原久雄(フォトグラファー) 中津義人副館長

会場：ドナルド・キーン・センター柏崎2階特別企画展示室

参加料：無料(別途見学科必要) 参加者：39名

④朗読会

○『源氏物語』読み比べ

2018年7月7日(土)

出演：新潟ルネサンスの会

会場：ドナルド・キーン・センター柏崎2階特別企画展示室

参加料：無料(別途見学科必要) 参加者：午前の部17名

午後の部22名

⑤SPレコードを聴く会

平成30年3月に寄贈された蓄音機「クレデンザ」を活用しての、「SPレコードを聴く会」を音楽好きのボランティアさんや地元のレコードコレクターの方々の協力のもと、11月以降、毎週第2土曜日に1階ロビーにて開催。参加料は無料(見学科別途必要)

1回目：2018年11月10日(土)13:30~16:00

参加者：20名

2回目：2018年12月8日(土)13:30~14:30 参加者：18名

3回目：2018年12月25日(火)16:30~17:00 参加者：22名

4回目：2019年1月12日(土)13:00~13:30 参加者：20名

5回目：2019年2月9日(土)13:00~13:30 参加者：30名

6回目：2019年3月9日(土)13:00~13:30 参加者：30名

(2) 協力ボランティア事業

ボランティア協力活動については、センターの運営を支えていただく大きな、太い柱になっております。ボランティア主催の勉強会やお茶会、ロビー展を定期的で開催することで、ボランティア組織の質的向上、地域密着そして口コミによる集客効果に繋がっております。

①お茶会の開催 1回

6/3「若紫の会」

会場：ブルボン統合研修センター大ホール

参加人数：71名

お茶会参加者のうち、センター見学者数

15名

②ロビー展の開催&講演会 ロビー展 5回、講演会 1回

4月 「吊るし雛とこて絵」展

6月 『源氏物語』と植物展

講演会 6月9日(土)『源氏物語』と植物 講師：河合三喜雄氏 参加人数：31名

7月 「水墨画を愉しむ仲間たち」展

8月 「綾子舞と市井の作家」展

- 10月 「ステンドグラス」展
- 12月 「きめこみパッチワークの仲間たち」展

③研修ツアー

5/6 草加市市制60周年記念事業「越後国柏崎 弘知法印御伝記」公演会を鑑賞
参加者：16名

④ボランティア研修部講演会（地元の有識者を講師に招いて、地元柏崎等を学ぶ講座）

2/24 「中近世の柏崎概観」 講師：大藤尠磨先生 参加者：70名

3/9 「渡辺崋山」 講師：阿部松夫先生 参加者：65名

(3) 地域との連携事業

地域との連携については、昨年同様、当センターの地域密着と幅広い世代に親んでもらう事を目的に、教育分野、地域サークル等との連携を図りました。

①観光ちよっ得タクシー（柏崎市観光課、柏崎市観光協会）への協力

柏崎駅を拠点にした二次交通整備の一環として利用者の利便性を図る。

対象区間：柏崎駅⇄ Donald・キーン・センター柏崎

期間：4月1日～12月24日

②新潟産業大学柏崎研究所「柏崎学」シンポジウムへの協力

新潟産業大学が地域おこしの一環として柏崎の未来にむけてのシンポジウムの開催に協力。

10/7（日）第2回柏崎学シンポジウム 会場：柏崎市産業文化会館

(4) 他機関への事業協力

①旧古河邸築100周年記念「Donald・キーンのまなざし 宮澤正明写真展」への協力
写真資料を貸し出しました。

・7/7（土）～8/5（日） 会場：旧古河邸 大谷美術館1階（東京都北区）

主催：旧古河邸公益財団法人大谷美術館 共催：東京都北区、東京都北区教育委員会

来場者数：1200名

②知足美術館「Donald・キーン、日本の心を伝えて」展への協力

書籍及び展示パネルを貸し出しました。

・10/12（金）～12/22（土） 会場：知足美術館（新潟市中央区）

③埼玉県草加市主催の草加市市制60周年記念事業「越後国柏崎 弘知法印御伝記」公演会への
展示パネル及び展示用資料を貸し出しました。

・5/6 1日間

④大正大学地域創生学部 「地域実習（柏崎実習）」授業への協力

上記の活動に対し、9月27日に、当財団の文化振興事業への取り組みについて、吉田眞理理事が講義を行いました。参加学生数：14名

4. 広告・広報活動

展示、普及事業の告知及び取材、広告出稿を行いました。

①広報活動

- ・特別企画展ポスター、チラシの作成と配布 前・後期各1回＝2回
- ・普及事業のチラシの作成と配布 7回
- ・ホームページの更新（お知らせページ更新） 18回
- ・新聞、雑誌掲載件数（連載記事含む） 58件

他、新潟日報「県内主要美術館・博物館ガイド」への掲載 4回/月
 柏崎日報「催し物コーナー」への掲載 発行日毎日
 ・テレビ・ラジオ情報 FM新潟（パワープレイ）1件
 BSNテレビ（なじラテ）1件

②広告活動

・柏崎コミュニティー放送 52回/年
 「柏崎発信！ドナルド・キーンの世界」平成26年7/25～毎週金曜日13：30～10分間
 ・BSN他信越・北陸4県TV局ホームページ「夏/秋のおでかけガイド」への掲載
 ・広告掲載 BSNラジオ 4月～3月 30本
 新聞・雑誌 54回

5. 寄贈受入れ

古浄瑠璃「越後国柏崎 弘知法印御伝記」のロンドン公演に同行し、キーン先生の日常を撮り続けた写真家宮澤正明氏から、当センター、大谷美術館、知足美術館での写真展にて展示した額装入り写真合計79点の寄贈を受けました。（2019年3月19日）

6. 褒賞事業

- ・11/12 第2回理事会にて、「褒賞事業」実施計画案を提出。
- ・3/11 第3回理事会にて、事務局が提出した「褒賞事業」5案をもとに意見交換を行いました。

【公益事業②】

公益事業②については、教育及び文化・芸術・体育等の振興に関する助成・協賛を行い、広く教養の向上及び心身の健全な発展に寄与することを目的に、「奨学金の貸与」「文化芸能・スポーツ振興に対する助成事業」を実施しております。

(1) 奨学金の貸与

人員(3月末現在)	4月～3月貸与額	4月～3月返還額
5年生 1名(30,000円)	合計	114名
4年生 20名(30,000円)	29,160,000円	20,739,400円
3年生 24名(30,000円)	(前年同期：28,800,000円)	(前年同期：97名)
2年生 11名(30,000円)		15,884,062円)
1年生 25名(30,000円)		
81名(前年同期：80名)		

- ・3月中旬より随時、二次合格通知書を発送
- ・4/1～ 2～4年生56名に対し、継続願書等を発送
- ・4/4～ 合格者25名に対し、振込先通知書を発送
- ・4/7～ 卒業生24名に対し、返還のしおり・奨学金借用証書等を発送
- ・8/1 奨学金借用証書未提出者1名に対し、弁護士名での「内容証明」付催促文発送
- ・10/11 柏崎高校熊倉校長先生を訪問（奨学生選考委員就任を打診）
奨学金借用証書未提出者1名への対策を弁護士事務所に相談。
- ・10/12 対象地域の学校長宛に、2019年度（第43回）奨学生募集要項を発送。
新潟県 148校、山形県 77校、長野県 125校、福島県 125校
福島県については、県教育委員会高等学校課及び総務部私学課に一括送付。

【財団の運営に資する主な活動の報告】

(1) 主要な会議

① 理事会

開催年月日	議 事 事 項	会 議 の 結 果
<p>第1回理事会 平成30年5月21日 新潟県柏崎市諏訪町 10-17 ブルボン統合研修 センター大ホール</p>	<p>第1号議案 2017年度事業報告、貸借対照表、 正味財産増減計算書、附属明細書、財産 目録承認の件</p> <p>第2号議案 公益事業2 文化スポーツ振興助成 事業選考の件</p> <p>第3号議案 財団が所有する議決権行使の件</p> <p>第4号議案 定時評議員会招集の承認の件</p> <p>その他報告相談事項に関する件 (1)2018年度後期特別企画展概要 (2)2018年度9月以降の計画について (3)その他 奨学金借用証書未提出者への対応について 人形浄瑠璃猿八座の高柳公演への協賛につ いて</p>	<p>原案のとおり承認されました。</p> <p>スポーツ振興助成事業については新潟 県カーリング協会が、文化芸術振興事業 については、柏崎市民茶会が選考されま した。</p> <p>原案とおりに承認されました。</p> <p>原案のとおり承認されました。</p> <p>事務局より報告を受けました。</p>
<p>書面決議</p>	<p>財団が所有する議決権行使の件</p> <p>(1)東海旅客鉄道・東北電力の議決権行使</p> <p>(2)ブルボンの議決権行使</p>	<p>平成30年6月20日をもって承認決議さ れました。 会社提案に賛成するとして、行使につ いては理事長一任とする。 第1号議案～4号議案まで会社提案に賛 成する。</p>
<p>第2回理事会 平成30年11月12日 新潟県柏崎市諏訪町 10-17 ブルボン統合研修 センター大ホール</p>	<p>第1号議案 奨学生選考委員委嘱の件</p> <p>その他報告事項に関する件 (1)理事長職務執行報告、事業報告 (2)内閣府立入検査報告 (3)奨学金返還滞納者への対応について (4)資金状況報告 (5)2018年度第3回理事会について</p>	<p>原案とおりに、熊倉肇氏（柏崎高校校長） が承認されました。</p> <p>事務局より報告を受けました。</p>
<p>第3回理事会 平成31年3月11日 新潟県柏崎市諏訪町 10-17 ブルボン統合研修 センター大ホール</p>	<p>第1号議案 2019年度事業計画案の承認の件</p> <p>第2号議案 2019年度収支予算案の承認の件</p> <p>第3号議案 当座貸越による借入極度額設定の件</p> <p>第4号議案 奨学金貸与規程一部改定の件</p> <p>その他報告事項に関する件 (1)2018年度事業報告、資金使用状況報告 (2)奨学生選考委員会報告 (3)奨学事業の検討課題について (4)助成事業の公募に関する件 (5)2019年度理事会・評議員会開催日程 (6)写真書籍の寄贈の件 (7)理事・監事・評議員人選の件</p>	<p>原案とおりに承認されました。</p> <p>原案とおりに承認されました。</p> <p>原案とおりに承認されました。</p> <p>一部文言の修正にて承認されました。</p> <p>事務局より報告を受けました。</p>

理事懇談会 (理事会終了後に開催)	「褒賞事業」案に関する意見交換	事務局より提出された「褒賞事業」案をもとに意見交換を行いました。
----------------------	-----------------	----------------------------------

② 評議員会

開催年月日	議 事 事 項	会 議 の 結 果
平成30年度 定時評議員会 平成30年6月17日 新潟県柏崎市諏訪町 10-17 ブルボン統合研修 センター大ホール	第1号議案 2017年度貸借対照表、損益計算書（正味 財産増減計算書）および財産目録承認の 件 報告事項に関する件 (1)2017年度事業報告の件 (2)2018年度事業計画及び収支予算書の件 (3)2018年度後期企画展の概要 (4)2018年度9月以降の計画について (5)文化・スポーツ助成事業選考の件	原案のとおり承認されました。 理事会にて承認された事項について 事務局より、報告がありました。

③ 奨学生選考委員会

開催年月日	議 事 事 項	会 議 の 結 果
平成30年4月13日	1次選考合格および補欠で進学が決定した 全員を採用することとし、大学生12名につ いて文書により選考委員に報告いたしまし た。	・第42回奨学生採用決定 大学生25名
平成31年1月26日	一次合格者24名の選考。 二次募集実施提案	・応募者24名の一次合格の決定。 ・定員未達になることから、二次募集の 実施を提案。

(2) 組織に関する報告

- ・平成30年 4月16日付 契約社員（学芸員有資格者）1名採用
- ・平成30年 6月30日付 内閣府へ平成29年度事業報告等に係る提出書を電子申請
- ・平成30年 9月3日 内閣府公益認定等委員会 立入検査
- ・平成31年 2月16日付 事務局長代理清水茂氏 着任
- ・平成31年 3月15日付 パート事務員1名退社
- ・平成31年 3月26日 内閣府へ平成31年度事業計画、収支予算書及び資金調達の見込
みを電子申請

(3) 賛助会員・寄付金状況

賛助会員（法人）	64社	6,159,622円
賛助会員（個人）	83名	304,000円
合 計		6,463,622円

一般寄付金 226,000円

特定寄付金 99,031円

（ドネーションボックス内寄付金額：49,031円）

合 計 325,031円

*上記の寄付金は、「正味財産増減計算書」内の「受取寄付金」に含まれます。

以上

2018年度奨学事業に関する事業報告書

(2018年4月1日から2019年3月31日まで)

1. 事業の概要

(1) 2018年4月進学(第42回)奨学生採用決定(2018年3月31日)

対象者	採用計画	採用決定
大学生	25名	25名

(2) 奨学金貸与(4月15日から貸与開始、第42回奨学生へ4月下旬に4・5月2か月分開始)

対象者	人数	1名当り貸与額		当年度貸与額
大学生	81名 (1・2・3・4・5年生81名)	1・2・3・4・5年生 月額30,000円	年額360,000円	29,160,000円

(3) 2019年4月進学(第43回)奨学生募集

① 募集計画数 大学生 25名

② 募集活動

- ・対象校 高等学校475校
(新潟県148校、山形県77校、長野県125校、福島県125校)
- ・募集要項発送 10月16日
- ・応募締切 12月25日

③ 出願者および選考(第1次選考委員会、2019年1月26日)

- ・定員未達になることから二次募集を実施。
- ・2/28 二次募集締切 2名の応募あり。

対象者	採用計画	出願者 (二次募集含め)	1次合格	採用決定
大学生	25名	26名	24名(一次募集) 2名(二次募集)	24名

2019年4月進学（43回）奨学生採用者名簿（24名）

奨学生番号	性別	進学大学(学部もしくは学科)
555	男	立教大学経営学部経営学科
556	女	明治学院大学社会学部社会学科
557	男	東京情報大学総合情報学部総合情報学科
558	女	国立音楽大学音楽学部演奏創作学科
559	男	新潟大学法学部法学科
560	女	新潟大学経済学部経営学科
561	女	秋田大学医学部保健学科
562	男	千葉商科大学商経学部商学科
563	女	杏林大学保健学部臨床検査技術科学科
564	女	高崎経済大学経済学部経済学科
565	女	城西国際大学国際人文学部国際文化学科
566	女	東北福祉大学総合福祉学部福祉心理学科
567	女	福島大学人間発達文化学類人文科学コース
568	男	東洋大学経済学部第1部総合政策学科
569	男	東北公益文科大学公益学部公益学科
570	女	新潟大学教育学部学校教員養成課程教科教育コース
571	女	神奈川大学外国語学部英語英文学科
572	男	京都橘大学国際英語学部国際英語学科
573	男	新潟大学農学部流域環境学科
574	女	明治薬科大学薬学部薬学科
575	男	東北芸術工科大学デザイン工学部企画構想学科
576	女	自治医科大学看護学部
577	女	新潟薬科大学応用生命科学部応用生命学科高大連携講座
578	女	新潟県立大学人間生活学部健康栄養学科

奨学生採用実績および次年度採用案

	第35回 23/4	第36回 24/4	第37回 25/4	第38回 26/4	第39回 27/4	第40回 28/4	第41回 29/4	第42回 30/4	第43回 2019/4	第44回 2020/4 予
大学生	20名	20名	20名	25名	21名	24名	11名	25名	24名	25名

奨学生在学者数

年 度	大学生	年 度	大学生	年 度	大学生	年 度	大学生
平18年度	54名	平22年度	59名	平26年度	84名	平30年度	81名
平19年度	53名	平23年度	65名	平27年度	84名	2019年度	85名
平20年度	52名	平24年度	70名	平28年度	88名		
平21年度	55名	平25年度	77名	平29年度	80名		

卒業生数（2019年3月卒業生まで）

大 学	478名（うち中途辞退者等16名）
高 専	13名（うち中途辞退者等1名）
合 計	491名（うち中途辞退者等17名）

卒業生就職状況（中途辞退者を含む）

単位 名

	21 年	22 年	23 年	24 年	25 年	26 年	27 年	28 年	29 年	30 年	計	比 率
建 設 業						1	1			1	3	1.8%
製 造 業	1		2	1	2	1	1	1	2	2	13	8.0
公 務 ・ 団 体	1		1	2	1	1	4	2			12	7.4
教 職 員	1	1		1	1		1		2		7	4.3
金融・保険・証券			2		2			4			8	4.9
運 輸 ・ 通 信							3	1	1	2	7	4.3
電 力 ・ ガ ス											0	0.0
卸売・小売業	1				4	1	1	1	1	4	13	8.0
医療・福祉		1	3	2		3	2	2	3	1	17	10.4
そ の 他	5	5	4	6	2	2	3	3	4	5	39	23.9
進 学 等	3	3	2	1	1	3	1		2	7	23	14.1
不 詳 ・ 死 亡	1	2		2	1	3	4	4		4	21	12.9
計	13	12	14	15	14	15	21	18	15	26	163	100.0

2018年度（2018年4月～2019年3月）奨学金貸付および返還状況

		人数	29年度3月 末貸付残高	当年度貸付	当年度返還	30年度3月末 貸付残高
貸 与 終 了 者 ①	12/3卒	1	653,000	0	120,000	533,000
	14/3卒	0	0	0	0	0
	15/3卒	1	960,000	0	480,000	480,000
	16/3卒	1	810,000	0	130,000	680,000
	17/3卒	0	0	0	0	0
	18/3卒	1	470,000	0	130,000	340,000
	19/3卒	1	702,000	0	632,000	70,000
	20/3卒	4	1,706,000	0	756,000	950,000
	21/3卒	1	192,000	0	96,000	96,000
	22/3卒	4	1,695,000	0	356,000	1,339,000
	23/3卒	8	4,328,000	0	1,219,000	3,109,000
	24/3卒	9	4,286,000	0	1,222,000	3,064,000
	25/3卒	9	5,218,000	0	1,118,000	4,100,000
	26/3卒	6	4,582,400	0	1,916,400	2,666,000
	27/3卒	18	14,186,000	0	2,124,000	12,062,000
	28/3卒	15	12,982,000	0	2,172,000	10,810,000
	29/3卒	19	18,190,000	0	2,034,000	16,156,000
	30/3卒	24	34,230,000	0	6,344,000	27,886,000
	小計	122	105,190,400	0	20,849,400	84,341,000
	第38回	1	1,440,000	360,000	0	1,800,000
	第39回	20	22,110,000	7,200,000	30,000	29,280,000
	第40回	24	17,100,000	8,640,000	0	25,740,000
第41回	12	4,320,000	3,960,000	0	8,280,000	
第42回	25	0	9,000,000	0	9,000,000	
小計	81	44,970,000	29,160,000	30,000	74,100,000	
合計	203	150,160,400	29,160,000	20,879,400	158,441,000	

(注) ①貸与終了者には中途辞退者を含み、返還完了者は除いてあります。

②第38回生 平29年5月15日付で1名退学により貸与終了(25名→24名)

第39回生 平28年9月15日付で1名休学により貸与終了(21名→20名)

第40回生 平29年5月15日付で1名復学により貸与再開(23名→24名)

第41回生 平30年3月31日付で1名退学により貸与終了(12名→11名)

第42回生 平31年3月31日付で1名退学により貸与終了(25名→24名)

以上